

# アンケート結果から

清明小学童クラブ

## 調査方法

福祉系 高齢者から乳児院まで幅広く調査を実施している「株式会社 ウエルビー」さんへ調査を依頼しました。

学童クラブに通う児童の保護者の皆様にアンケートを配布、記入後に、封をした回答を直接評価機関へ返信いただきました。児童に対しては、学童クラブ内で職員が説明し、個々に記入し、児童が封筒にアンケートを入れて封をし、ピッコロ本部がまとめて調査会社へ郵送する方法で実施しました。

## 【アンケート総評】

保護者アンケートは、他の学童に比べても回収が少なく、3学童クラブの回収率は、梅園59%、4小56%、清明29%と半分以下の回収となっていることは大変残念でした。

全体的には支援員の対応について丁寧・優しいという回答が多くありました。子どもの喜んでいる・家では出来ない遊びをさせていただいているという好意的な回答で保護者との対応を丁寧にいただいていると感じました。

おやつについては、おにぎりが美味しいとか、自分で選んでいるなどの好意的な意見と量がわからないとか早い者勝ちという不満の声も少数意見ですがありました。

連絡帳について何かトラブルなどのときは記入してもらえるが、いつもと違う様子、喜んでいたときのことを教えて欲しいという要望がありました。

## 児童アンケートについても3学童に比べ

うめぞの92%、清明79%、四小96%と回収率がやや低い。

学童が楽しい・良かったと回答している児童は、仲良しの友だちがいると回答している遊ぶ友だちがいないのがよくない」とか「友だちといること」が楽しいと回答しています。回答に友だちという言葉が多く出ていたのは清明小の特徴のようです。

おやつについては、「おかしがいっぱい食べたい」「すきなお菓子(チョコ)をたべられるのがいい」「いつもアイスがいい」という意見もある中は、「きらい」「わからない・無回答」が20.3%あることも受け止めていきたい。

## 【課題】

「大変満足している」という保護者の方からの自由記述に、「今はどうかわかりませんが学校の説明会后（保護者会だったかな？）同じ学年の母親が大量に玄関に並んだとき、その子たちを送り出さないといけないときだとは思いますが。しかし2年生くらいの子がじゃれていたのですが先生は「お迎えいっぱい来てるから先生忙しいの！」と言ってその子を床に優しくではありますが置いて、何かしに部屋の奥まで行ってしまいました。その子はハイテンションだったので先生の言葉は聞こえていないようでしたが。保護者は誰も急いでいなかったし先生は他にもたくさんいらしたので、このような場合、まずその子の気持ちを大切にしたいと思えます保護者は誰も急いでいなかったし先生は他にもたくさんいらしたので、このような場合、まずその子の気持ちを大切にしたいと思えます。

### 【対策】

おっしゃるとおり、保護者の方が待っていらしても慌てずに子どもに対応をするところだったと思えます。支援員と共有し、今後の育成に活かしていきたいと思えます。

### 【課題】

「防犯対策について」と「苦情窓口について」の説明は分からない、何をしているのか分からない、との回答であった。

### 【対策】

4月1日に「児童安全のために」を全家庭へ配布しております。

その中に、

- ① 台風・悪天候（運動会中止等）の場合災害のとき
- ② 大規模地震に備えて
- ③ 不審者（防犯）対策
- ④ 健康・安全
- ⑤ 一斉下校。集団下校について

が掲載されております。

学童クラブの支援員は、救急救命講習会や防犯の勉強会を毎年行っております。

また、各学童クラブの主任が防火・防災管理者の講習会を受講しており、主任が中心になって非常時の対応について職員の配置もきまっております。

毎月、避難訓練の実施と報告を消防署にしております。

このようなことも保護者のかたへお伝えしていきたいと思えます。

### 【課題】

保護者の方からのアンケートで、学童の様子が分からないとの意見がありました。

**【対策】**

限られた時間での連絡帳への記入で、お伝えしきれない部分があったかと思えます。お迎えの保護者の方へは口頭でお伝えできることもありますが、申し訳なかったと思えます。今後、学童だよりを活用して日々の様子もプラスしてお知らせするようにしたいと思います。

また、お迎えにいらしていただいたときは、より話しやすい雰囲気を心がけたいと考えます。